

令和8年度 進路説明会資料

令和8年5月15日(金)
大東市立住道中学校
進路指導主事 中村 拓幹

新年度が始まり約1ヶ月が過ぎました。3年生はいよいよ、進路に向けて本格的に勉強する1年になります。ご家庭におかれましては、本説明会の内容を今後の進路選択に役立てていただければ幸いです。卒業後の進路決定に向けての情報をまとめました。今後、変更される部分がありましたら随時お知らせいたします。

1. 住道中学校の進路目標
2. 進学後の課題——進路を考えるには…
3. 過去の進路状況
4. 1年間の進路スケジュールについて
5. 就職について
6. 私立高校等について
7. 公立高校について
8. 学費について
9. 奨学金について
10. 令和10年度以降の公立入試について（現1，2年生）

1. 本校の進路指導の目標

1. 生徒が自らの生き方について深く考え、将来に対する目的意識を持ち、自らの意志と責任により進路選択ができるよう、進路指導主事を中心として組織的、計画的な進路指導に取り組む。
2. 十分な進路情報の提供やきめ細やかな進路相談活動を通して、進路ガイダンス機能の充実を図る。
3. 生徒が家庭事情や経済的理由、障がい等により進学を断念したりすることがないように、教職員間の連携のもと、十分な情報提供を行う等適切な指導に努める。
4. 生徒が望ましい勤労観、職業観を育み、主体的に進路選択を行う中で、将来社会人として自立できるよう、地域の人材や施設の活用等、発達段階に応じたキャリア教育の推進に努める。

2. 進学後の課題——進路を考えるには…

1. 進路について広い視野を持ち、話し合うことを大切にしましょう。
できる限り本人の意志を尊重して、本人が進みたいと考えている進路を選択することが大切です。そのためにはお子さんとしっかり進路について話し合い、普段から将来を意識させる必要があります。
2. たくさんの学校説明会やオープンキャンパスに参加しましょう。
まずはたくさんの学校を見学して、実際に自分自身で確認し、情報収集することが大切です。入学してから「こんな学校だとは思わなかった」、「勉強についていけない」という声を聞くことがあります。また反対に、今までの卒業生から「事前に見学に行っておいて良かった」という声も聞きます。最終決定をする時、どんな学校か知らないということがないようにしましょう。学校によっては、1・2年生でも参加できる場所もあります。

3. 過去の進路状況

私立高校等	73期	74期	75期	76期	77期
興國	2	1	4	3	5
清風	1				
明星					1
大阪女学院					1
金蘭会			2		
好文学園女子			2	2	
樟蔭			1		
相愛					1
ブルー学院	2	1	1		2
アサンブション国際	1				
上宮	1		1	2	
ヴェリタス城星学園					1
大阪偕星学園	3		2		
大阪学院大学				4	1
大阪国際			3	2	1
大阪産業大学附属	4	6	5	1	6
大阪商業大学	1	2	3	3	
大阪信愛学院	4	3	3		
大阪電気通信大学	2			1	1
大阪桐蔭	2	7	3	2	1
大阪夕陽丘学園	1	1			3
追手門学院大手前	1	2	1	6	3
関西大学北陽	1	1	2	1	1
近畿大学附属	1	4	4	1	3
香里ヌヴェール	1	2		1	3
金光藤蔭			1	1	
四條畷学園	8	10	2	6	4
常翔学園	4	5	3		2
常翔啓光学園	8	3	4	5	6
昇陽				1	
清明学院			1		
太成学院大学	4	3		5	7
東海大学付属大阪仰星	1	1	3	5	3
東大阪大学柏原		1			
箕面学園		1			
明浄学院				1	2
桃山学院		1		2	1
履正社				1	
京都両洋				1	
京都共栄学園			1		
京都橘			1		
天理			1		
奈良育英			1		1
西大和学園		1			1
石見智翠館		1			
日本航空石川		1	1		
高知中央					1
明德義塾					2
仙台育英学園		1			
益田東		1			
埼玉栄					1
寒川					1
秀岳館			1		
飛鳥未来学園				1	
大阪つくば開成	1	1	1	2	1
生野学園	1				
英風			1		
N			3	2	
ルネサンス大阪	2	2	2	3	1
長尾谷			1	1	2
天王寺学館		1			
YMCA学院	1				
大阪スクールオブミュージック			1		
大阪情報コンピュータ	1	3		1	1
おおぞら学院			1		
関西情報	1	1			
近畿情報	1				1
鴻池学園	1	2			
東朋					1
代々木アニメーション学院				1	
専修学校クラーク高等学院					2
パンタンヴィーナス	1				
合計	63	70	67	68	75

公立高校等	73期	74期	75期	76期	77期
学校名	コース				
公立大高専	総合工学	1			1 2
奈良工業高専	電気工学				1 1
大阪北視覚支援		1			
交野支援(四條畷)	生活課程	2		1	1
東大阪支援				1	
たまたがわ高等支援	職業			2	1 2
旭	国際文化	2		2	
	普通	3	1		
芦間	普通	1	2		1
泉尾工業	ファッション工学		1		
市岡	普通			1	
いちりつ	英語		1		
	普通		1		
桜和	教育文理	1		1	1 1
大阪ビジネスフロンティア	グローバルビジネス		1	1	1
大手前	文理		1	2	3 1
交野	普通	4	8	4	4 6
門真なみはや	総合	5	5	5	3 9
門真西	普通			2	
かわち野	普通	3	11		
北かわち阜が丘	普通	1		1	
北野	文理		2		
柴島	総合	1			
	映像デザイン	1			
	美術				1
工芸	インテリアデザイン				1
	プロダクトデザイン			1	
港南造形	総合造形		1	2	
高津	文理学				1
桜宮	人間スポーツ科学		1		
	普通	1			
咲くやこの花	食物文化				1
四條畷	文理	3	3	5	4 7
清水谷	普通	1	1	1	
城東工科	総合募集	3	5		
→東大阪みらい工科	総合募集				3 3
	進学				1 1
成城	川部(定時)			1	
摂津	普通			1	
中央	普通(ビジネス)	1	1		
鶴見商業	商業				1
天王寺	文理		1		1 2
	英語				1
日新	普通			3	4 4
	商業				1 2
寝屋川	普通	1		4	1 1
野崎	普通	2		13	9 6
花園	国際文化	1			1 1
	普通		5	3	1 2
汎愛	体育	1	3	1	1 1
	普通	5	1		1
阪南	普通	1			
	理数	2	2	1	2 2
東	英語		1		
	普通	6	2	2	5 3
東淀川	普通			1	1
枚岡樟風	総合	1		2	4 1
	国際文化		1		
枚方	普通	1			1
枚方津田	普通	1		2	2 1
枚方なぎさ	総合				
布施	普通	4	2	4	2 2
布施北	総合	1	1		3
みどり清朋	普通	1			
都島工業	建築・都市	1			1
	機械	1			
桃谷	昼間部				1 3
八尾	普通	1			
夕陽丘	音楽		1		
	普通	2		1	
淀川工科	大学進学				1
緑風冠	共生推進			2	
	普通	10	7	4	13 5
合計		78	73	74	83 76

4. 1年間の進路スケジュールについて(3年生)

月	日	主な進路関係行事
4	2 2	全国学力・学習状況調査①
	2 3	全国学力・学習状況調査②
5	8	第1回実力テスト
	1 2	全国学力・学習状況調査③
	1 5	進路希望調査① 進路説明会
6	1	<体験入学本格開始> 進路希望調査②
	17~19	期末テスト
7	8	進路指導委員会 期末懇談
	10~15	面接練習①
	3 1	大東市公立高校説明会 <高校体験入学・説明会>
8	2 7	第2回実力テスト <高校体験入学・説明会>
	3 1	進路希望調査③
9	2	3年生チャレンジテスト
	下旬	予約奨学生申し込み開始 <高校体験入学・説明会>
10	月上旬	予約奨学生申し込み締切
	5	第3回実力テスト
	1 5~1 6	中間テスト
11	1 9	進路希望調査④ <高校体験入学・説明会>
	4	第4回実力テスト
	1 6	進路指導委員会
	1 8~2 0	進路懇談(三者)
	2 5~2 7	期末テスト
11	2 5	進路希望調査⑤
	下旬	入学金貸付申込開始 <高校体験入学・説明会>

月	日	主な進路関係行事
1 2	月上旬	入学金貸付締切 職業相談・職場見学
	1 5 1 7~2 2	進路指導委員会 期末懇談 私学決定⇒願書準備 <高校体験入学・説明会>
1	8	私立高校進路相談
	1 3	第5回実力テスト
	中旬 2 0~2 2	専修学校出願・入試 公立大高専 推薦入試 卒業テスト 私立高校出願(郵送) 進路希望調査⑥
2	2 7	職技専入試・就職選考
	月上旬	公立大高専一般入試
	1 0、1 1	大阪私立高校入試
	1 5	進路指導委員会
	1 5、1 6	公立特別選抜出願 高等支援学校選抜出願 共生推進教室選抜出願
2	1 8、1 9	公立特別選抜
	~2 2	高等支援学校選抜 共生推進教室選抜
3	1	公立特別選抜発表 高等支援学校選抜発表
	3~5	公立一般選抜出願
	1 0	公立一般選抜
	1 1	支援学校高等部入試 (卒業式)
	(1 2)	
	1 5	支援学校高等部入学者発表
	1 8	公立一般選抜発表
	2 3	公立一般選抜発表
2 4	公立二次・補充選抜出願	
2 5	公立二次・補充選抜 公立二次・補充選抜発表	

※日付は予定です。変更になる場合があります。

5. 就職について

最近の就職状況は景気の低迷が続き、職業安定所(ハローワーク)での新規中学校卒業者の求人はほぼ無いに等しく、家族の紹介での就職がほとんどです。就職を考えるのであれば、さらに自分の将来をしっかりと見据えた上で、就職先を考えなければいけません。

6. 私立高校等について

■専願・併願について

○**専願**…私立高校等1校だけを受験する方法で、合格すれば必ずその学校に進学します。公立高校や他の私立高校等を受験することはできません。(不合格であれば他校を受験できます。)

○**併願**…私立高校と公立高校等をあわせて受験する方法です。私立・公立の両方とも合格した場合は、必ず公立高校に進学します。公立高校が不合格の場合でも私立高校等に合格していれば、その私立高校等に進学します。

※一般的に専願者の合格ラインは併願者より低くなっています。

《選抜方法》

※大阪府・京都府・兵庫県の大半の私立入試は2月10日です(11日に面接試験等が行われる学校もあります)。受験料は15,000~20,000円ほどです。

※3教科、5教科、面接試験など、学校によって選抜方法や重視するポイントは様々です。

7. 公立高校について

国または府・市が設置した学校で、様々な種類があります。ほとんどの学校は3年制ですが、大阪公立大学工業高等専門学校(5年制)や定時制の一部(4年制)などがあります。

1 選抜機会

【2月】

《**特別選抜**》：体育科・芸能文化科・音楽科・総合造形科・エンパワメントスクール
受験できる学校の一例

桜宮高校(人間スポーツ科学)・汎愛高校(体育)・夕陽丘高校(音楽)・
港南造形高校(総合造形)・布施北高校(エンパワメント)など

《**帰国生選抜**》：海外から帰国した生徒の入学者選抜

《**日本語指導が必要な生徒選抜**》：日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒の
入学者選抜

試験2月19(木)・20日(金) 発表3月2日(月)

【3月】

《**一般選抜**》：普通科を含む上記以外のすべての学科

受験できる学校の一例

四條畷高校(文理学)・野崎高校(普通)・緑風冠高校(普通)

東高校(理数・英語・普通)・枚方なぎさ高校(普通科総合選択制)

枚岡樟風高校(総合学)・東大阪みらい工科高校(工業)・鶴見商業(商業)

旭(国際文化・普通)など

《**自立支援選抜**》：知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜

試験3月11日(水) 発表3月19日(金)

2月の選抜で合格すれば、3月の選抜は受験できません。また、上記以外に大阪公立大学工業高等専門学校(小論・面接と学力検査)の試験が1月末~2月上旬にありますがこちらは特別選抜との併願はできません。

《府立支援学校高等部・知的障がい職業学科》

府立支援学校は、視覚障がい/聴覚障がい/知的障がい/肢体不自由/病弱/に分かれます。大阪府教育委員会が実施要項で定める入学者決定検査を行います。府立知的障がい高等支援学校職業学科の入学者選抜と併願することができます。交野支援学校四條畷校や東大阪支援学校など、42校ほどの学校があります。3/12（木）が入学者検査です。

また、就労を通じた社会的自立をめざす府立知的障がい高等支援学校は、すながわ/たまがわ/とりかい/なにわ/むらの/の5校があります。またそれぞれが2校ずつ、大阪府立高等学校に共生推進教室を設置しています（むらの→緑風冠、芦間）。選抜日程は特別選抜と同じです（面接のみ2/22（月）の可能性あり）。

《大阪公立大学工業高等専門学校 入学者選抜》

選抜方法は「小論文と面接」と「学力検査」の2通りがあります。志願者はこれらの選抜方法から選びます（一方または両方）。「小論文と面接」では小論文・面接・調査書より、「学力検査」では4教科（国・数・英・理）の学力検査+調査書の合計点より選考されます。ただし、「小論文と面接」は特別選抜なので、学校長の推薦、調査書の評定合計が36以上かつ数・理・英・技家の評定が18以上などの条件があります。

合格者の決定は、まず「小論文と面接」の志願者の中から、約100名の合格者を決定します。次に「学力検査」の志願者のうち、残りの募集人数約60名の合格者を決定します。

2 選抜に使われる資料

合否の決定については、どちらの選抜も学力検査・調査書・自己申告書の3つを合わせて、合格者を決めていきます。ただし、特別選抜はこれに加えて実技試験または面接が実施されます。

《特別選抜》 学力検査+調査書+自己申告書+実技試験または面接

《一般選抜》 学力検査+調査書+自己申告書

特別選抜も一般選抜も、まず学力検査と調査書の内申点を合わせて、総合点を計算します。このとき、各高校は学力検査と内申点の比率を「3：7」、「4：6」、「5：5」、「6：4」、「7：3」の5つのタイプから選択することができます。例えば、「3：7」はより内申点を重視するタイプの学校、「7：3」はより学力検査を重視するタイプの学校となります。なお、内申点を合計する際、9教科すべての評定を同等に扱って計算をします。したがって、過去のように4教科の評定に重みがおかれるということはなくなりました。

タイプ	特別選抜			一般選抜			学力検査 ： 評定
	学力検査の成績 にかける倍率 (点数)	調査書の評定 にかける倍率 (点数)	総合点	学力検査の成績 にかける倍率(点数)	調査書の評定 にかける倍率 (点数)	総合点	
I	1.4倍 (315点)	0.6倍 (135点)	450 点	1.4倍 (630点)	0.6倍 (270点)	900 点	7：3
II	1.2倍 (270点)	0.8倍 (180点)	450 点	1.2倍 (540点)	0.8倍 (360点)	900 点	6：4
III	1.0倍 (225点)	1.0倍 (225点)	450 点	1.0倍 (450点)	1.0倍 (450点)	900 点	5：5
IV	0.8倍 (180点)	1.2倍 (270点)	450 点	0.8倍 (360点)	1.2倍 (540点)	900 点	4：6
V	0.6倍 (135点)	1.4倍 (315点)	450 点	0.6倍 (270点)	1.4倍 (630点)	900 点	3：7

① 学力検査

国語・社会・数学・理科・英語の5教科の学力検査を実施します。ただし、一般選抜の定時制課程については国語・数学・英語の3教科になります。また、国語・数学・英語においては、一般選抜では、基礎的問題・標準的問題・発展的問題の3種類（A・B・C）、特別選抜では、基礎的問題と標準的問題の2種類（A・B）があり、各高校が選択します。理科・社会に関してはどの学校も同じ内容の問題になります。

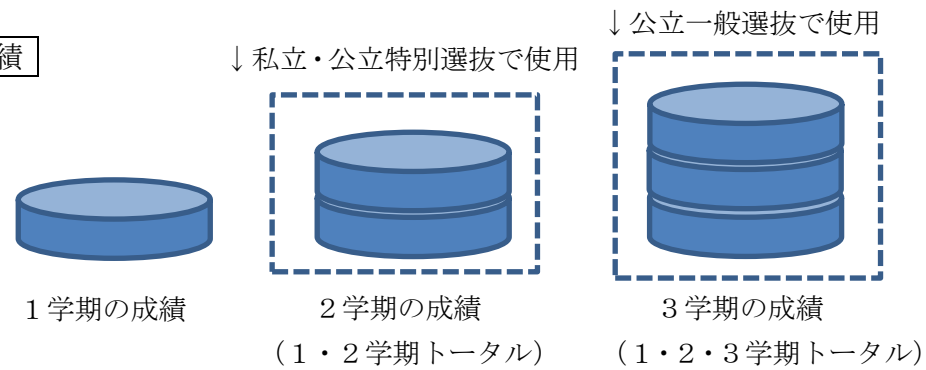
② 調査書

●内申点：5段階評価です。調査書（いわゆる「内申書」）に記載される成績は、絶対評価で記載することになります。（評価人数が決まっていません）絶対評価とは、その生徒がどの程度理解しているのかという到達度を測る評価です。全学年の成績が使用されますが、中学3年生での学力をより重視するという観点から中学3年生での評定を中学1・2年生の評定の合計より重く評価をされます。これにより、各学年の評定の比率は、

$$\underline{1年：2年：3年＝1：1：3}$$

中学一・二年生の成績に関しては各1年間の成績が使用されます。さらに、中学三年生の成績に関しては次のように使用されます。

3年生の成績



- 「活動・行動の記録」：総合的な学習の時間、特別活動、部活動、清掃、朝の読書の様子など、中学校での教育活動全般における活動及び行動の記録を具体的に記載します。

③ 自己申告書

大阪府教育委員会が提示したテーマについて、受験生全員が自己申告書を提出します。字数は約600字で、出願前に準備をしておく必要があります。今年度のテーマはまだ決まっていますが、昨年度は「あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記載してください。」でした。

※印は必須事項で記入する

受験番号

自己申告書

平成 年 月 日

立 高等学校長 様

下記のとおり、申告します。

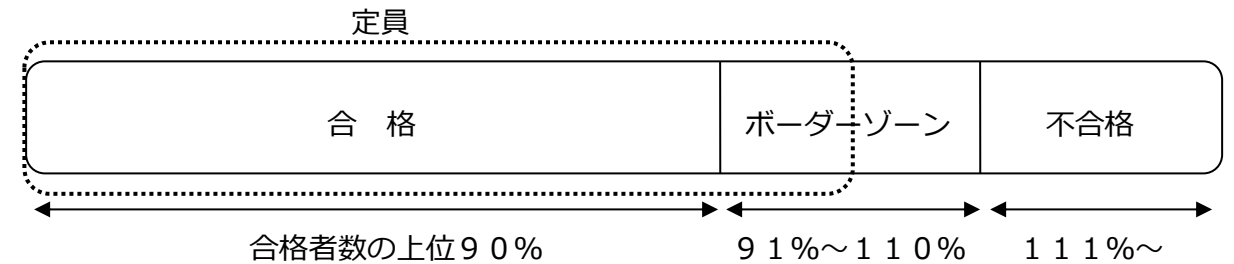
本人氏名

配

【テーマ】
あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

③ 合否の決定方法

学力検査と調査書の合計の総合点を上から順番に並べていきます。このとき、合格者数の上位90%以内に入れば合格となります。残りの10%の合格者は別の方法を使って決めていきます。その内容は、合格者数の上位91%~110%の生徒を抽出し、その中から総合点の順位とは別に、高校ごと独自の合格基準により、学校の特色に合わせて合格者を決めていきます。この91%~110%の20%の枠を「ボーダーゾーン」といいます。ただし、特別選抜において、面接を実施する学校は上位50%が合格者となり、残りの合格者をボーダーゾーンから選びます。



例えばある高校の募集人員が300人で、500人が受験した場合、300人の90%にあたる、総合得点の上位270人は合格となります。残りの30人は、順位で上から271番~330番にあたる60人をボーダーゾーンとし、その中から30人を選ぶということです。そして、上から331番~500番の生徒は残念ながら不合格となります。

○ボーダーゾーン内の合否判定

自己申告書及び調査書の「活動・行動の記録」の記載内容から、高校のアドミッションポリシー（求める生徒像）に極めて合致する生徒を優先的に合格とします。つまり、ここで自己申告書（その高校で頑張りたいことなど）と調査書の「活動・行動の記録」（3年間の中学校生活で頑張ったこと）が使われます。上にも書いたように、ここでの合格判定に総合点を使わないので、ボーダーゾーン内の順位が上位であっても不合格となってしまう場合があります。

また、特別選抜及び一般選抜のそれぞれの選抜において、募集人員を複数の学科ごとに設定している学校では、志望学科に関係なく全ての受験生を総合点の順に並べ、その上位者から順に志望学科への合格者を決定していきます。

8. 学費について

公立高校の場合、授業料は月額9,900円（年額118,800円）がかかり、1年生の1学期の間に¥150,000程度のお金が必要になります。（制服・体操服・教科書・副読本・修学旅行積立費など。また、電車などで通学する場合は定期代も必要です）ただし、授業料については「高等学校等支援就学金」の認定を受ければ無償になります。

私立高校の場合は授業料がさらにかかります。平均的な金額は¥570,000ですが、授業料は所得に対して国と大阪府から補助金が出て減額される場合もあります。授業料以外では入学金が公立の¥5,650と比べると私立は平均¥200,000です。授業料が無償の場合で入学金を考えない場合は、私立と公立で年間¥100,000～¥200,000程度の差となります。また、成績が優秀な生徒は特待生となる場合もあります。

2026年度 大阪府私立高校の授業料（保護者負担の状況）

授業料	63万円まで			63万円を超える分
保護者の所得	保護者負担額			
	こども一人	こども二人	こども三人以上	全世帯
590万円未満	無償			無償
～800万円未満				
～910万円未満				
910万円以上				

○保護者の所得は目安であり、市町村民税所得割額で所得判定（世帯収入を合算）します。

○19歳以上（高校生は除く）は、在学者に限ります。

○支援補助金は、10月1日時点で高校に在籍している必要があります。それまでに学校を退学した場合は、支援補助金をもらうことができません。

○大阪府内の私立高校の場合は上の表のようになりますが、他府県の私立高校の場合はこの制度に参加している高校のみ「授業料支援補助金（府）」が補助されます。

支援補助金の交付は、入学した高校に申請する必要があります。入学前の手続きは不要です。高校の指示に従い、給付に必要な手続きが終了したのち、高校から家庭へ銀行振込による還付や授業料との相殺で交付される予定です。また、交付されるのは授業料のみで、入学金・制服代・教科書・教材費・旅行費積立などは支給対象になりません。

これら以外に、入試の結果（上位○番以内）や中学の成績、ファミリー特典によって、入学金や諸費が減額になる高校もあります。

9. 奨学金について

奨学金とは、向上心に富みながら、経済的理由により就学困難な生徒に対し、経済的支援を行う事を目的に無利子で貸与されるお金です。大阪府育英会やあしなが育英会、大東市奨学生などがあります。ただし、貸与なので卒業後に返還する必要があります。また、卒業後に返還された奨学金は後輩の奨学金として、再び活用されます。

- ・大阪府育英会では、10月頃に「予約奨学生」の募集があります。来年5月頃に奨学金が入りますが、入学時には授業料などを一旦納入しておく必要があります。
- ・高校に入学してからも申し込めます（奨学金は来年2学期になるかもしれません）。
- ・私立では、成績優秀者やファミリー特割など、返済不要の奨学制度もあります。

奨学金制度の一部を紹介します（前年度のもの）

○大阪府育英会奨学金貸付

資格：保護者が大阪府民であって、一定の所得基準を満たし、高等学校等に就学を希望する者。

貸付額：授業料実質負担額＋教育費10万円まで。ただし私学の場合は24万円まで。また、入学金は公立5万円、私立25万円まで。

○大東市奨学生

資格：大東市に1年以上住所を有する方が保護するもので、経済的理由により修学が困難と認められた者。また一定の所得基準額を満たしている者。ただし、大阪府育英会との併給はできない。

貸付額：月額6千円の貸付。また、入学金は公立1万円、私立7万円まで。

このほか、必要な教育資金を貸し付ける日本政策金融公庫の教育ローンなどがあります。貸付限度額や償還条件などをよく調べた上で、利用するようにしてください。また、授業料以外に入学金の貸し付けや入学に際して必要な資金を貸し付ける入学一時金の貸付があります。さらに進学先の学校によっては、学校独自の奨学金制度を持っているところもあります。

10. 令和10（2028）年度からの大阪府公立高校入試について

現2年生から、大阪府の公立高校入試制度が変わります。現行の入試制度と重複する部分も多くありますが、大きな変更点を紹介します。

① 入試期間の短縮

現行の特別選抜（2月）と一般選抜（3月）を一本化して高校入試にかかる期間を短縮し、高校入学に向けた準備期間の確保と中学校・高校間の連携を充実します。

【2月】

《帰国生選抜》：海外から帰国した生徒の入学者選抜

《日本語指導が必要な生徒選抜》：日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒の入学者選抜

《自立支援選抜》：知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜

【3月】 …3月1日を基準日として設定

《一般選抜》：普通科を含むすべての学科

② 学校特色枠の導入

学校特色枠とは、高校がアドミッション・ポリシーを踏まえて「特に求める具体的な生徒像」を提示し、求める生徒像に合致する生徒を優先的に合格とします。原則として募集人員の50%以下の人数で、学校・学科等の特色に応じて各高校が設定します。学力検査に加え、面接やプレゼンテーション等、各高校が独自に設定した試験を受験します。希望者のみが応募しますので、学校特色枠のみの受験はありません。なお、従来の自己申告書と調査書中の「活動/行動の記録」はこの学校特色枠のみ必要な選抜資料となります。

・合格者の決定手順

＜第1手順＞ 学校または学科等で設定した学校特色枠に応募した志願者のうち、各高校の定める選抜資料および方法に基づき、合格者を決定します。

＜第2手順＞ 第1手順で合格とならなかった者、学校特色枠で応募しなかった者を対象に、総合点順に募集人員を満たすよう合格者を決定します。



③ 第2志望校への出願機会

一般選抜（全日制の課程）において、公立第1志望校に加え、公立第2志望校についても出願できる機会を設けます。当該高校を第1志望とする志願者数が募集人員に満たない場合に、第2志望とした志願者から合格者を決定します。

・出願について

第2志望校への出願締め切りは、第1志望校の出願締め切りよりも後に設定されます。複数の学科を設置している高校では、第2志望学科まで志願することができます。

・合格者の決定について

第1志望校で受験した学力検査（国語、数学、英語）の共通問題の点数と調査書の評定を活用して合格者を決定します。第2志望校を志願することによる新たな検査はありません。合格発表時に、合格した高校・学科等を発表します。

